

令和3年度全国学力・学習状況調査における本校の結果及び今後の取組について

今年5月に実施した、全国学力・学習状況調査における自校の児童生徒の学力及び学習状況の結果をお示します。本校では、調査結果をもとに、今後の学力向上に向けた方策を立て、学校と家庭が協力しながら子どもたちの学力向上につなげることが必要であると考えています。

本校の結果については、下記の状況となっております。「教科の調査結果」を、日常の授業改善に役立て、「生徒質問紙調査結果」については、子供たちの成長を見取り、生活習慣等の見直しに生かしながら、朝里中の生徒とともに育てていきたいと考えております。今後ともご理解・ご協力をお願いします。

記

1 調査の概要

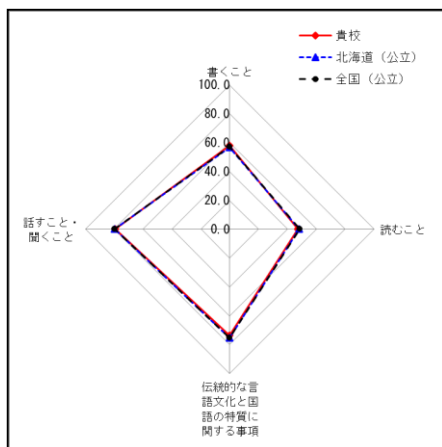
実施日：5月27日 対象：3学年 調査内容：国語、数学、生徒質問紙

2 教科の調査結果（正答率）

「全国・全道・小樽市」の平均正答率と「本校の状況を全国との差」

	国語	数学
全国	64.6	57.2
全道	65	56
小樽市	64	54
朝里中学校	64	57

(1) 国語



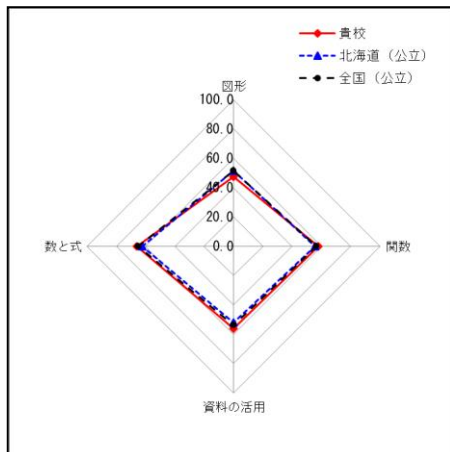
結果から本校の課題は、

- ① 書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書く事。
- ② 話し合いの話題や方向を捉えて、話す内容を考える事。

授業においては、文章を構造的に読み解く視点を多く与え、生徒自身に考えさせています。また、対話をする場面を設け自分の考えを述べる機会を増やします。

特別活動においても文を書いたりや対話の機会を増やします。

(2) 数学



結果から本校の課題は、

数学的な考え方において、

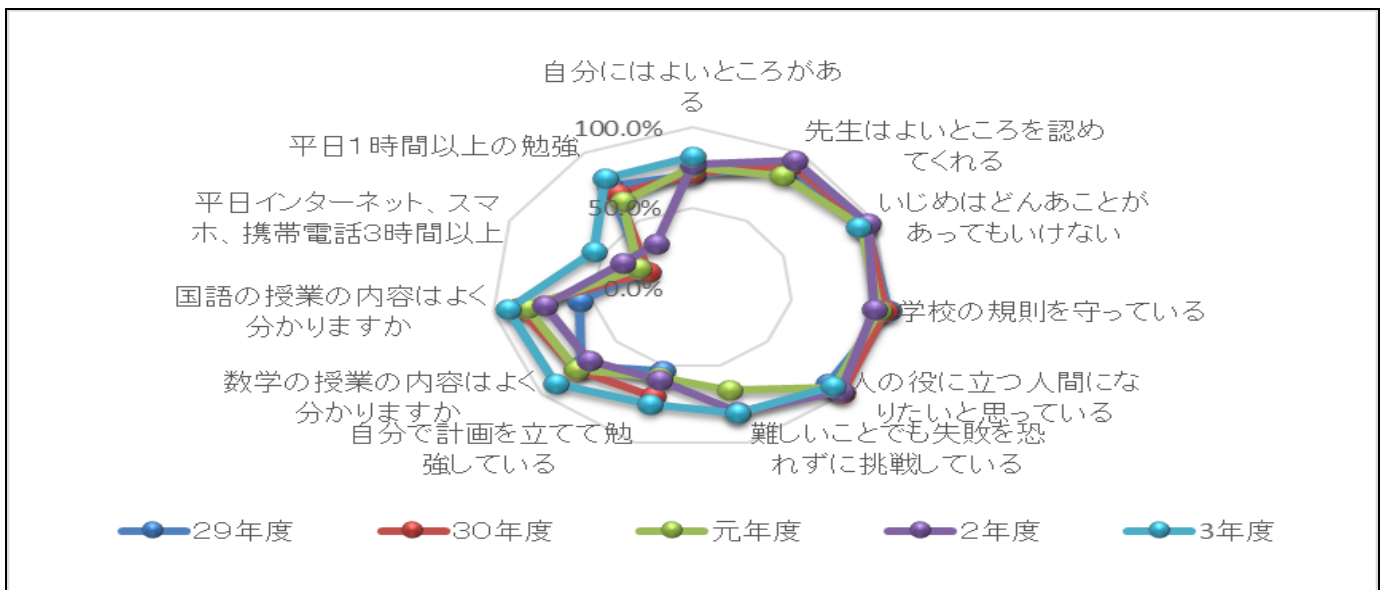
- ① 図形の性質を見だし、数学的に表現する事。
- ② データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する事。
- ③ 数学的な結果を事象に即して解釈し、説明する事。

授業においては、授業の中で、説明し合う、学び合う活動の時間を取り入れ、自分の考えを道筋立てて記述する能力を育成します。

### 3 児童生徒質問紙の調査結果

#### (1) 本校の児童生徒の傾向

生徒アンケート(全国学力学習状況調査等より)															
	自分にはよいところがある	先生はよいところを認めてくれる	いじめはどんあことがあってもいけない	学校の規則を守っている	人の役に立つ人間になりたいと思っている	難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している	自分で計画を立てて勉強している	数学の授業の内容はよく分かりますか	国語の授業の内容はよく分かりますか	平日インターネット、スマホ、携帯電話3時間以上	平日1時間以上の勉強		R1	R2	R3
29年度	70.4%	90.4%	95.3%	99.0%	89.8%	53.0%	73.5%	57.1%	26.5%	75.6%	3以上	5.9%	6.10%	15.7%	
30年度	70.9%	91.9%	95.3%	97.7%	98.9%	69.4%	76.5%	87.5%	23.9%	69.4%	2~3h	23.8%	26.8%	39.8%	
元年度	75.2%	83.1%	93.0%	94.0%	94.1%	65.3%	57.5%	76.3%	83.2%	29.7%	64.4%	1~2h	34.7%	31.7%	25.3%
2年度	76.8%	94.0%	96.4%	91.5%	97.6%	79.5%	59.0%	68.3%	74.7%	38.5%	32.9%	30~1	24.8%	23.2%	9.6%
3年度	82.0%		91.0%		92.8%	80.7%	74.7%	90.3%	92.8%	54.2%	80.8%	30以下	8.9%	7.3%	4.8%
											全くしない	2.0%	4.9%	4.8%	



### 4 今後の取組について

#### (1) 教科ごとの改善方策～

- ① 国語 ～ 「読むこと」の力を伸ばします。語彙や文の構成に着目した正確な読み方指導を充実させます。家庭でも、日常的に本や新聞を読む時間、対話の時間をもつことが大切です。
- ② 数学 ～ 各単元のまとめの段階において、単元テストや習熟度別学習を実施し、個に応じた基礎・基本の指導を実施します。また、様々な場面において、数学的な表現を用いて説明できるよう繰り返し練習を行います。
- ③ その他 ～
  - 自らの考えをまとめ、発表する場をすべての教科で設定します。
  - 単元テスト、チャレンジテスト等を活用し、基礎・基本の定着度合いを確認します。
  - 放課後の補充学習を実施し、学習の機会を拡充します。

#### (2) 家庭学習の定着に向けた取組

- 家庭学習習慣の定着化、「学びのたね」の活用や定期テストや長期休業中に向けた学習・生活の計画づくりを丁寧に指導し、自律的に学び、生活することができるように支援します。

#### (3) 生活習慣の確立に向けた取組

- 中学校での学習をしっかりと自分のものとして身につけるには、家庭での学習が必須です。学習に向かいやすい環境づくりと基本的な生活習慣の定着にむけ、家庭でもご指導をお願いします。

学力調査の問題用紙を生徒に返却します。各自で、不正解だったところを解き直すなど、活用することを勧めます。

- ネットの使用時間が長くなりすぎないように、時間管理を意識づけるのは大切です。